



おにぎり通信

2012年9月8日（土曜） 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷周辺と銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

今日9月8日のころは二十四節気のひとつの白露にあたります。白露とは「陰気ようやく重なり、露凝って白し」ということから名づけられました。秋がやって来て草花に朝露がつくようになるという意味ですが、秋の気配どころか、今週も、日曜日はともかく、それ以外の日はまだまだ夏の盛りといってもいいありさまでした。それでも、朝晩はちょっぴり涼しく感じる瞬間もあり、また、虫の音も聞こえてくるようになりました。「秋よ、早く来い」と思わずにはられません。

☆ 8月27日 福祉行動報告

どなたも参加されませんでした。



次回の福祉行動：9月10日（月）。東京駅丸の内北口地下・喫煙所脇

の車輪のところに朝8時30分までに集合です。

病気やケガの治療を希望される方や、体を休めたい方と一緒に福祉事務所まで、ボランティアが同行いたします。福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。

福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッ

キリと福祉事務所に伝えることにより成り立ちます。

最寄の福祉事務所

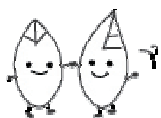
中央区福祉事務所・中央区築地 1-1-1 中央区役所 4階

千代田区福祉事務所・千代田区九段南 1-2-1 千代田区役所 3階

6月のことになりますが、11日の早朝、渋谷の美竹公園が突然、フェンスで覆われ、同時に渋谷区総合庁舎の地下駐車場も封鎖されました。渋谷区は美竹公園で災害対策の整備工事をおこなうとして、利用禁止にしたのです。美竹公園には昨年11月から路上生活者10人ほどが生活していました。地下駐車場でも夜間のみ、路上生活者が体を休めていました。美竹公園では、「渋谷・野宿者の生存と生活をかちとる自由連合（のじれん）」の共同炊事が、地下駐車場では、聖公会野宿者支援活動・渋谷（聖公会・渋谷）の給食活動がおこなわれていました。

そして、7月30日、美竹公園の使用は不法占拠にあたるとして行政代執行に踏み切ったのです。美竹公園の路上生活者が使っていたテント10点や台車、「のじれん」の炊き出しの道具など20点あまりが撤去されました。

渋谷区は、一連の封鎖および行政代執行を「工事のため」と説明していますが、「野宿者排除」「炊き出しつぶし」をねらった一石二鳥作戦だったことは明らかです。渋谷では渋谷ヒカリエがオープンするなどしていますが、「街がきれいになる」のにもともなう「弱者の排除」という構図はこれまでにたびたび目にしてきたことです。公園のテントは行き場がなくなった人にとって欠くことのできない生活場所です。「共生」とは真逆の構図です。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。おにぎりはかならずその日のうちにお召し上がり下さい。一人でも多くの方に召し上がっていただくため、おにぎりは一人一個でお願いいたします。

四ツ谷おにぎり仲間 連絡先：090-4959-0652 岩田